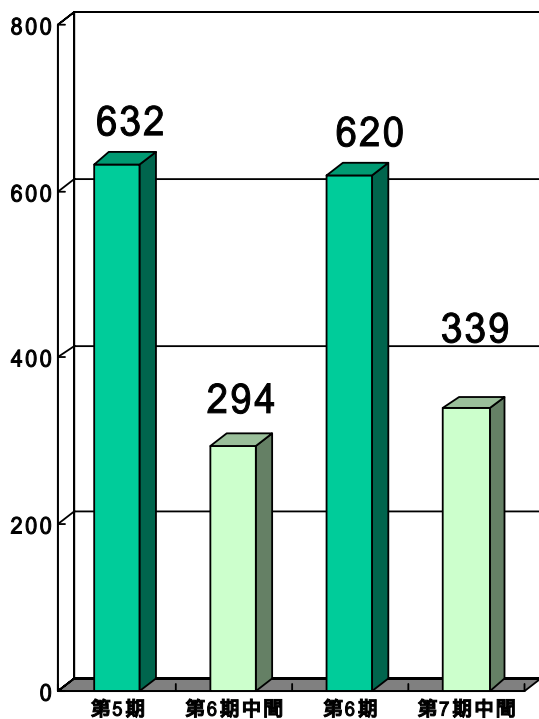


第7期(2005年3月期)中間決算の概要

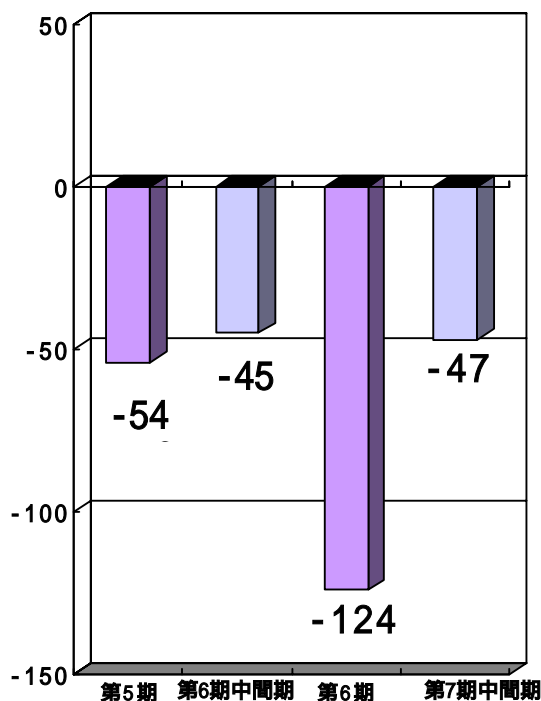
売上高及び損益の推移

- 売上は前年同期に比べ、8.1%の増収。
- 利益率の低いサービスの提供比率が高まったため、中間期は損失を計上。

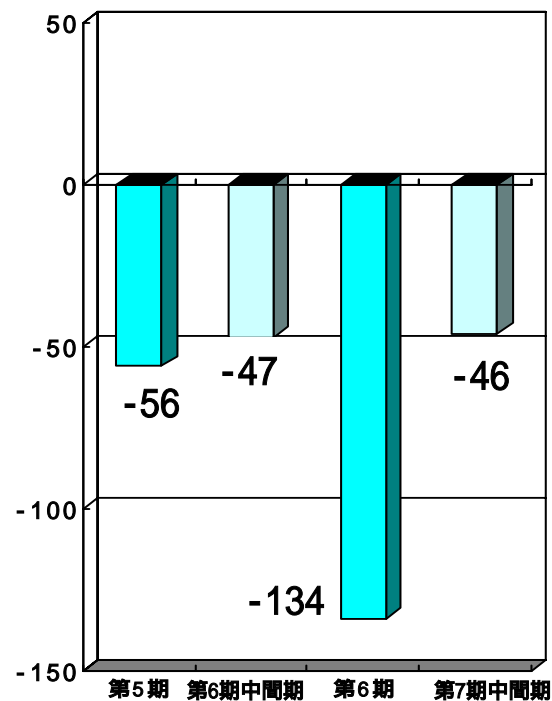
売上高



営業損益



経常損益



(単位:百万円)

第7期中間期の業績・収益性の分析

- 売上高は、モニタリング倶楽部の増収、@写メールの堅調に対して、JRトラベルナビゲータは減収。全体では、45百万円(8.1%)の増収。
- 販管費、営業損益とも昨年度と同水準。

中間期業績比較	第6期中間期 (2003年9月)	第7期中間期 (2004年9月)	前年同期比	
			金額	百分率
売上高	294	339	45	15.3%
売上総利益	54	53	1	-1.9%
売上総利益率	17.9%	15.7%	-	-
販売管理費	98	101	3	2.8%
販売管理費比率	33.3%	29.8%	-	-
営業損益	45	47	2	4.4%
営業損益率	-15.4%	-14.1%	-	-
経常損益	47	46	1	-2.1%
経常損益率	-16.1%	-13.7%	-	-

・モニタリング倶楽部の売上増加が、交通関連(JRとラベルナビゲータ)の減収を補い、増収

・利益率が比較的高いJRトラベルナビゲータの比率が低くなったために、売上総利益率が低下

販管費は前年同期と同水準

(単位:百万円、
百万円未満切捨て)

バランスシートの状況

- 資産合計1,220百万円。うち現金及び預金は768百万。
- 借入金はなく、無借金経営。自己資本比率82.4%。

	第6期中間期 (2003年9月)	第6期 (2004年3月)	第7期中間期 (2004年9月)
資産合計	1,810	1,290	1,220
うち現金・預金	1,347	854	768
流動比率 (%)	74.4%	66.2%	62.9%
負債合計	764	237	214
資本合計	1,045	1,052	1,005
自己資本比率 (%)	57.8%	81.6%	82.4%

(単位:百万円、
百万円未満切捨て)

